

第4回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

議事録

日時；平成22年3月3日（水） 15：00 ～16：50

場所：九段第3合同庁舎 11F 会議室

出席者	座長	葉山 嘉一	日本大学生物資源科学部 准教授
	委員	池谷 奉文	財団法人日本生態系協会 会長
		柴田 敏隆	コンサーベーション
		鈴木 伸	鳩山野鳥の会 代表
		勅使河原 彰	狭山丘陵の自然と文化財を考える連絡会議 前代表委員
	柳澤 紀夫	財団法人日本鳥類保護連盟 理事	
事業者		楠 文隆	東日本高速道路株式会社 さいたま工事事務所長
		佐藤 佳朗	国土交通省関東地方整備局 大宮国道事務所長
事務局			大宮国道事務所

第4回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

項目	主な意見と回答
開会	<p>・ 御苦労さまです。[REDACTED]がまだいらっしゃっていませんが、定刻を過ぎましたので、会議を始めたいと思います。(事務局 吉沢)</p> <p>【資料説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 資料-1 平成21年度オオタカ等モニタリング調査結果 ☆ 資料-2 平成19年度供用工区の保護対策検証 ☆ 資料-3 調査地Fの調査の実施方針(案)について ☆ 資料-4 緑の再生エリア(三軒川の整備について) ☆ 資料-5 坂戸高架下のビオトープについて

第4回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

項目	主な意見と回答
資料－1 平成21年オオタカ 等モニタリング調査 速報	・ 説明ありがとうございました。 資料－1については、前回の会議から変更がないとのことですので資料－2について議論致します。()

第4回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

項目	主な意見と回答
<p>資料一2 平成19年度供用工 区の保護対策検証</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2-1の表一覧で説明されている内容について、質問ありますか。今の段階で評価すると、このような文言でよろしいでしょうか？ () ・ オオタカ、サシバ、うまくいってほっとしている。対策がうまくいったかな。このあとはやらないんですか？ () ・ 緑地整備を (吉沢課長) ・ (鳥のために) 静かにしてほしいと思います。 () ・ 調査地 H のサシバにかかわってきたので、調査終了とのことだが、連絡調整会議についてもとめるのか？ () ・ 事務所としては会議の開催は終了したいと思う。(事務局吉沢) ・ 9番目(効果の問題)「保全対策の効果により～」の表現は不適切なのでは？やはりサシバ等に関しては、建設は影響を与えたと思う。だが、対策をしたことで、なんとかもちなおしたといえるのではないか。 記述をきちんとしないと工事をやったことは影響なかったと思われては困る。() ・ ① () と同じように、工事をやったことは影響あるはずなので、できるだけ環境に大きな影響をきたさないよう、「対策をしたので避けられた」のだと思う。そういう意味で評価することはやぶさかではない。 ②連絡調整会議の件。()の堤防工事・・・ () ・ それはあとにしましょう。() ・ ではそれは後で。() ・ ()、いかがでしょうか。()

第4回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

項目	主な意見と回答
<p>資料—1 平成21年オオタカ等モニタリング調査速報</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ お2人と殆どかわらないです。色々手を尽くした結果、何もしなかったらいなくなったかもしれない、というのはずっと付いて回ると思うので、「こういう行動をした結果、現状としてよくなったのかもしれない」と書くべき。(██████) ・ 私も皆さんの意見に賛成。「保護対策の結果、現状が維持(向上)された」というふうな記述にして頂きたいと思います。(██████) ・ より具体的に「この会議で提言された保全対策の効果の結果、～」と修正を加えたいと思います。(事務局 吉沢)

項目	主な意見と回答
<p>資料—3 調査地Fの調査の実 施方針（案）につい て</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい状況下でどのように考えていくか、調査を進めている、継続していく、という提案を事務局より提示頂きました。調査を進めるということについては9月に既に話がでていて、問題ないと思います。よろしいですね。 ではその内容に関して、 、いかがでしょうか。 () ・ 調査をしてもらうのは基本的に良いと思う。ずっとオオタカが繁殖する場合どうするのか、ミティゲーションをするのか？ () ・ タイムスケジュール的に工事との関係はどのようになるのでしょうか？ () ・ まだ予算等成立しているわけではありませんので。並行して用地買収には着手するが、工事の着手はまだ先かと。林相調査等や代替巣についても検討する時間はあると思います。(事務局 吉沢) ・ 調査については良いと思うが、F2でオオタカの繁殖が確認された場合、 の直近ということなので、今までのような形でグリーンネット等の対策は立てにくい。できるだけ緑地の確保など、別のことを考えなくてはならないと思う。 調査地Aでやったような従来の手法は通用しない。 是非事務局で今後進める作業に地元の県や市との協議を進める、ということを入れてほしい。() ・ そのような議論の前に、毎月の調査というのは1回ずつ実施する予定なのですか？ () ・ 1回1日、月に1、2日になります。(事務局 吉沢)

項目	主な意見と回答
<p>資料—3 調査地Fの調査の実 施方針（案）につい て</p>	<ul style="list-style-type: none"> <p>・ F1とF2で巣造りがあるかもしれない。同じ個体がやっている可能性もあるわけで、4月になれば落ち着くだろうが、捕まえて足環を付けるとか、発信機とまではいかないまでも、マークすることを考えて今シーズンを迎えたほうがよかったのかな、と思います。時期的にはぎりぎりかな、と思いますが。</p> <p>今委員がおっしゃったように、保全の仕事がきつくできますが、同じ個体が移動しているのであれば、対策は少し楽になるのではないかと思います。(██████)</p> <p>・ 特に調査の方法等についてはこれで結構かな、と思っております。</p> <p>21年に営巣した巣の位置づけ（F1は古巣？F2とは別？）F2は新しい巣ですか？それとも何年かつかった巣なのですか？(██████)</p> <p>・ H21年度にF2で見つかった巣は、大きさや厚み等を考えて、2、3年来使っていた可能性が高いと思います。平成18年度までF1はスギをつかっていたんですが、現在は落ちたんですが、F2はコナラの木でございまして、樹種のちがいはございます。(埼玉協 須永)</p> <p>・ なかなか同じ個体なのかどうかの判断は難しく、営巣木の種類が変わっていても個体が入れ替わっているかどうかはわからないという自分が知っている例もある。</p> <p>██████がおっしゃった可能であれば個体識別ができるような手法をとって観察を続ける。と言う方法はあると思いますが、できそうですか？(██████)</p> <p>・ 捕獲を一旦やる必要があるわけですが、効率よくつかまるかどうかという問題と、繁殖期をそろそろ迎えるということがあるので、その辺を検討してもらったうえでやれというなら、技術的には可能です。(埼玉協 須永)</p>

項目	主な意見と回答
<p>資料—3 調査地Fの調査の実 施方針（案）につい て</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発信機までつけられれば、今ソーラーのもあるし、相当いろんなことがわかると思いますが、翼の裏にペイントするだけでも個体識別はできるので、できたらやられるのが確実だと思いますが。特徴的な羽の欠損でもない限り、絶対なものはいきれないので。 これが抱卵期に入ると、どちらか一方になると言う可能性もありますが、なるべくなら捕まえられるといいと思います。（■■■■） ・ （捕獲は）私の経験から考えると、許容範囲ではないかと思うのですが。（■■■■） ・ 資料に記した留意点の中で挙げておりますが、捕獲には準備の時間や関係機関との調整が必要なのですが、写真やビデオを使って、なるべく個体情報を比較できるようにしたい。というのが現実的かという案を提示させて頂いております。関係機関と協議して回答させてもらえれば、と思います。（事務局 吉沢） ・ 今のような考えもあって当然だと思いますが、それだと両方に巣材を運び込むというのはあと1週間くらいあとから頻繁に行われるようになりますので、何か3月後半に人を総動員して、両方巣材を積むかどうか、集中してみると良いと思います。ビデオを付けるなら、相当近くについて、顔がみえるほど、それで比べられるほどでないといけないのではないかと思いますのですが、いかがでしょうか。（■■■■） ・ 事務局ではなかなか思い切ったことをするのは難しいという背景がある、というのは理解できます。■■■■では発信機を付けてやっている事例もあるので、および腰でもよくないと思いますが、捕まえることのマイナス面は私にかかってくるので、それは避けたいと思います。 精度の高い調査を工夫してやる、という■■■■からの提案はいかがでしょうか。（■■■■）

項目	主な意見と回答
<p>資料—3 調査地Fの調査の実 施方針（案）につい て</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 先日オオタカの調査と保護のグループの人が過剰なことをして、オオタカの繁殖に影響を与えているという話を聞きました。猛禽の専門の先生なんかは、遠くのほうから望遠鏡でみてたらオオタカじゃなくてノスリだった、ということもあって、不正確なことに対する摘発をされている。なるべくおどかさないようにやっていこう、というグループと、個体識別しないと何もわからない、というグループがいます。オオタカの先生は個体識別をしてらっしゃる。 群馬なんかでオオタカの繁殖成績が良い。西日本はあまり話をきかない。東日本はたくさんオオタカがいるので、1羽や2羽死んでもたいしたことはないので、やってみてはどうだ。また、識別ミスが起こるようなレベルでの調査をしても仕方がない、という見方もある。 最近オオタカは増えている、という話もある。 幼稚園があるところにオオタカが巣をつくっている。 鎮守さま、社寺林なんかにも巣をつくる。 田園風景が残っているところにも巣をつくる。 オオタカはデリケートな鳥だから、とって遠くから見るばかりではどうだろう。 そういった2つの考え方についてどうすべきかな、と。 西日本はオオタカの情報があまり入りませんが、東日本はあちこちにオオタカが繁殖していて。 私は自然度が高いところにしかいないかと思っていたら、人里ちかい小さな林にも巣を造っている。そういったことも考え直して、やることはやるけど、危険なことはやらない、と。 オオタカの繁殖にとって危険なことをやる人もいるのだから。 () <ul style="list-style-type: none"> ・ 学術調査ではないので、犠牲をはらってでもやる、という内容でもないのに、資料中の①～⑥のような工夫と、()から提案のあった精度高い観察の工夫でお願いしたいのですがいかがでしょうか。捕獲はせずに。()

第4回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

項目	主な意見と回答
<p>資料一3 調査地Fの調査の実 施方針（案）につい て</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現実的には捕獲は難しいのかな、という感触もありますので、もう一度関係機関との調整やこの会議での提言を含めてご回答できればと思います。（事務局 吉沢） ・ 先ほど [] から話がありましたが、これから保全対策をどのように進めるか、と言う話について、例えば代替巢の利用ですとか、これまで手を染めにくかった部分についても考えていく必要があると思います。ですので、色々な事例を収集していただきたい。まだ時間があるので、よろしくお願いします。（ [] [] ）

第4回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

項目	主な意見と回答
<p>資料一4 緑の再生エリア（三軒川の整備について）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ まず緑の再生エリアについて、ご意見おうかがいします。用地が完全取得できていない状態なので、順次整備ということですが、これに対してご意見は。(██████) ・ 用地未買収のところ以外は完成させるということですか？(██████) ・ その予定でございます。(事務局 吉沢) ・ 未買収のところは実際どうなりそうですか？(██████) ・ 今のところは難航しております。個別の問題もありすぐには解決できないかと。(事務局 吉沢) ・ そうなると、調査地 A の今後の保護対策について、「尚、用地買収ができた段階での再度の検討が必要」と書いておく必要があると思います。(██████) ・ へりの部分に返しをつける、U字溝の壁に斜めの傾斜をつけて、そこをあるくとするっと向こうへ上がれる、というものをつけてはどうか。這い出せる側溝とか。升はどうするのですか？集水升は結構深くて、登れる工夫をしたものに工夫をして「タスカリマス」、なんて名前をつけたんですが。 沖縄では4個に1個は這い出せる側溝にしてある。結構そういうことも可能。 溝周辺の植生なども考えてみてはどうか。 高速道路の下は何かもっと生かせないか。テキサスではコウモリが集まっている。それを向こうのレンジャーが解説してくれたりする。セキレイやムクドリは高速道路の下に入ったりするので、何か生かせないだろうか。 ネットをかけてツル植物を這わせると、30mもある橋脚に緑ができるのではないかと。(██████) ・ 時間もあまりないので、工程表のスケジュールにそって進めるということではよろしいでしょうか。(██████)

第4回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

項目	主な意見と回答
資料-5 坂戸高架橋下のビオ トープについて	<ul style="list-style-type: none">・ 高架橋の下というのは予想以上に条件が変わってきているのですが、何か実験ができないかを考えている。(████████) ・ こういうところはどういう形でビオトープとして活用できるか、是非やって、きちんと報告してください。(████████)

第4回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

項目	主な意見と回答
その他	<ul style="list-style-type: none"> <p>・ 実は今回の評価にかかわる H の部分なのですが、サシバの繁殖地にかかわる、堤防上に未舗装の道路があるんですが、これを舗装するというのを 12 月に情報入手した。</p> <p>圏央道ではこれだけ保護対策が十分に発揮しているなか、このように河川サイドで工事が行われるということで、問題があると思う。</p> <p>サシバの保護対策を進め、なおかつ、よりよい環境で生かされるこういう連絡調整会議があるにもかかわらず、会議にはからず舗装工事を進めるというのは、いかなることか。</p> <p>荒川上流河川事務所（以下、荒上）には今日の会議でこれを挙げるということをはなしてはある。</p> <p>今日、説明があるのかと思っていたが、説明はないようなので。河川の問題だから関係がないということもないのではないか。</p> <p>工事の中止と、今後どうするかということが決まるまでは、工事を行うな、ということをおこの場で検討し、保護対策会議として意見を出して頂きたい。（██████████）</p> <p>・ 事務局としてはどのように対応が可能でしょうか？（██████████）</p> <p>・ 荒上から質問状が来ているという情報提供はございました。</p> <p>██████████ から 1 月には当方に情報提供はあったのですが、保護対策会議の位置づけは「圏央道建設によるサシバの生息に対する影響」となっております。「██████████ 周辺での河川堤防工事」への直接的な意見はこの会議の主旨とは外れると考えております。荒上のほうへ、こちらではこんなことをやっているということは申し述べたい。</p> <p>中止を求める、ということはこの会の主旨とははずれます。</p> <p>（事務局 吉沢）</p> <p>・ 要望、配慮をしてもらいたい、というお願いのようなものは出せるのでしょうか？（██████████）</p> <p>・ まず今日この会議での内容を事実として報告します。</p> <p>そのうえで議論させていただきたいと思います。（事務局 吉沢）</p>

項目	主な意見と回答
その他	<ul style="list-style-type: none"> <p>・ 同じ国交省管轄の事業でオオタカの保護事業を続けているのに、同じその時期に、その保護対策の評価を危うくするような事業が行われる。</p> <p>連絡調整会議というものをおいているわけですから、共通した意識を共有できないのか。</p> <p>少なくとも、ここでの議論が損なわれないよう裁定するのが行政のルールだと思う。</p> <p>少なくとも道路工事以外の事業に多額を投じている。</p> <p>「関係ない」という議論はできない、と思う。()</p> <p>・ こういう議論が出た、という報告と、我々の保全対策の脚をひっぱるようなことはいかがなものか、ということ伝えていただき、ということはいかがでしょう。()</p> <p>・ サシバの保全が軸になって、連絡調整会議ができたわけなので、検討していただきたい、と申し入れましたが、「圏央道には直接関与しないので、扱えない」という回答だった。</p> <p>扱えないなら扱えないなりに、根拠を示しながら、ご検討・対応いただきたい。()</p> <p>・ 今はじめて質問状を見てびっくりしたのですが、サシバを守るためにグリーンネットを張ったり多額の投資したりしているのに、河川部門はなんと無粋な、信じられない、と思います。</p> <p>これだけ投資しているのだし、申し入れはしたほうが良いと思いますよ。</p> <p>趣味でやっているわけではないのだから。</p> <p>埼玉県でサシバなんてわずかしかないのだから。</p> <p>やっぱり国民全体で守るのが基本ですから。()</p> <p>・ せっかく2つが良かったやつをもっと広げる努力をしてほしいわけで、()がおっしゃったように、しっかりした申し入れをしていただきたいと思います。()</p>

第4回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

項目	主な意見と回答
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ ちょっと土木工事やってもすぐ自然は痛む。 戦略があっても正論の通じない相手ではしょうがない？ よいコーディネータをたてることで、開発も保護もうまくいく。() ・ 荒上というのは、多分全国の河川事務所のなかでも保護に熱心だと思っていた。 市民参加の活動等についてもこれまで積極的であった。 もともと環境保全に無理解なところではないはずなのに。 そういう意味では、なぜ連絡調整会議が機能しなかったのかを明らかにする必要がある。 なので、是非だめなものはだめ、と申し入れしたい。() ・ ここで即断はできないので、検討していただいて、対応していただきたいと思います。() ・ ここでこの議事があがったという事実を伝えたいと思います。 (事務局 吉沢) ・ 事務局の役割としてですね？ () ・ そうです。(事務局 吉沢) ・ そうしましたら、今日議論すべきことはこれで出尽くしたということで、締めたいと思います。()